

KURIMOTO

ポリグリップ

水道用ポリエチレン管樹脂継手



X 栗本商事株式会社



栗本商事HP

5Sを実現! POLY GRIP

ポリグリップ

Simple
簡単

Soft
柔軟

Speedy
早い

Strong
強い

Safety
安全

ポリグリップは、スプリットリング・スペーサ・Oリングが組み込まれて一体となったナットとボディで構成しており、個別部品の組立ては不要です。ですから、取外した際の部品の紛失もありません。

■特長

1. 軽量で安全

ポリグリップは、樹脂で成型されているため、金属継手に比べて軽量で作業性が抜群です。

2. 接続が簡単

ポリグリップは、ナットの取外し、パイプの面取りがいりません。*パイプを差込んでナットを締付けるだけで施工が完了です。

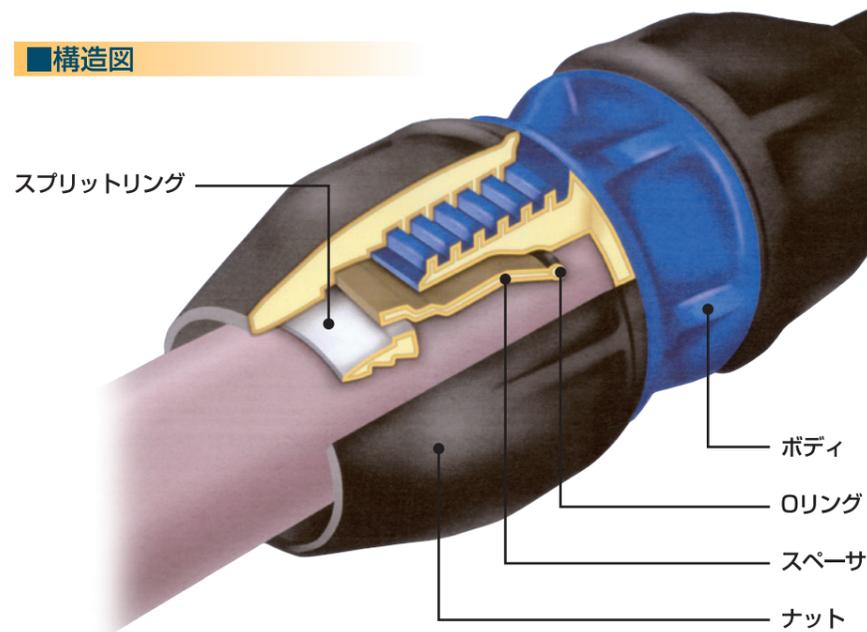
また、ナットの締付けも非常に軽い力ででき、作業時間が大幅に短縮できます。

*パイプカッターを使用した場合に限りです。

3. 高性能材料を使用

ポリグリップは、高性能材料を使用しており、優れた耐衝撃・耐食・耐候・耐消耗性を発揮します。

■構造図



■材質

部品名称	材質
ボディ	ポリエチレン
ナット	ポリプロピレン
スプリットリング	ポリアセタール
スペーサ	ナイロン
Oリング	合成ゴム

■仕様

使用流体/水道水
 使用温度範囲/20℃±15℃
 最高使用圧力/0.75MPa
 ※上記以外の仕様で使用された場合は、保証の限りではありません。

世界中で採用されている信頼のブランド“フィルマック”



GPS

共同開発が生んだノウハウ。

ポリグリップは、クリモトとオーストラリアのフィルマック社(Philmac Pty Ltd)との共同開発により誕生した製品です。フィルマック社は、水道用・化学薬品用・食品用・ガス用等、あらゆるメカニカル樹脂継手の製造メーカーであり、イーテックス・グループの一員として、世界中に販売し信頼されています。

■施工手順



差込み深さの確認

ナットがシートの幅以上に緩んでいることを確認した上で、ナット端面よりボディのフランジ部までの差込み深さの基準位置を指で押さえ、白マジック等で印を付けます。



PE管の挿入

差込み深さの基準位置までPE管を挿入します。さらに、PE管がボディの奥に当たるまで軽く押し込みます。



ナットの締付け(手締め)

シートは外さず、手締めにて締付けます。(※25φまで)



ナットの締付け(工具)

手締めでほとんど締まりますが、工具を使用してしっかり締付けます。
 ※締付け工具は専用のスパナを基本としていますが、プライヤーなどの工具でも構いません。多少の傷は付きませんが、使用上問題はありませぬ。



施工完了

ナットがボディのフランジ部に当たった時点で施工完了です。

■性能

性能項目	試験方法	判定基準	判定
耐圧性能	水圧2.5MPaを2分間保持	漏れ、破壊、その他の異常がないこと	合格
気密性能	空圧0.6MPaを5秒間保持	漏れ、その他の異常がないこと	合格
引抜性能	継手に300mm以上の管を接合し、常温において規定の軸荷重を加え、1分間保持	抜け出し、その他の異常がないこと	合格
水圧性能	継手に500mm以上の管を接合し、水圧1.75MPaを1時間保持	漏れ、抜け出し、その他の異常がないこと	合格
負圧性能	継手に500mm以上の管を接合し、-54kPaまで減圧して2分間保持	空気の吸込み、その他の異常がないこと	合格
浸出性能	材料別に選択項目について、浸出性能を測定	JIS S 3200-7の規定に適合すること	合格

多彩なバリエーションのクリモトポリグレニッブー!



ソケット
●サイズ：13~50



異径ソケット
●サイズ：20×13・25×13, 20
30×13~25・40×13~30
50×13~40



チーズ
●サイズ：13~50



異径チーズ
●サイズ：20×13・25×13, 20
30×13~25・40×13~30
50×13~40



オネジ付ソケット
●サイズ：13~50



メネジ付ソケット
●サイズ：13~50



金属オネジ付ソケット
●サイズ：13~25



金属メネジ付ソケット
●サイズ：13~25



90°エルボ
●サイズ：13~50



ソケット(UTC)
●サイズ：13~25

金属付につきましては、CAC406(鉛除去表面処理)を使用しております。
尚、仕様につきましては予告なく変更する場合があります。



- ・本カタログの無断転用、無断転載を禁止します。
- ・ご使用前に設定条件、使用条件を確認の上、器具を選定し、正しくお使いください。
- ・取扱いを誤りますと故障や事故の原因となります。
- ・このカタログに記載されている適用範囲外で製品をご使用になった場合、または当社に相談なく製品を改造して、ご使用になった場合に発生した事故等につきましては、当社では責任を負いかねますので、ご了承ください。

本製品に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

2026年3月改訂

K 栗本商事株式会社

<https://www.kurimototrading.jp/>

- 本社：大阪パイプシステム営業部
TEL 06-6110-7451 FAX 06-6110-7441
- 東京支店：東京パイプシステム営業部
TEL 03-5781-1522 FAX 03-5781-1527